

院長就任のご挨拶



藤井 治子

《職歴》

京都大学産科学婦人科学教室入局
天理よろづ相談所病院産婦人科
国立病院機構大阪医療センター産婦人科
医療法人社団 ハシイ産婦人科副院長
奈良女子大学生生活環境学部食物栄養学科非常勤講師

《資格》

医学博士
京都大学大学院卒業
高知医科大学卒業
日本産科婦人科学会専門医
母体保護法指定医
国際認定ラクテーションコンサルタント
乳がん検診超音波検査判定医師
マンモグラフィ撮影認定診療医師
日本母体救命システム認定ベーシックインストラクター
新生児蘇生法専門コース修了
日本抗加齢医学会認定医
臨床分子栄養医学研究会認定医
日本幼児いきいき育成協会理事
プラントリジャンJAPAN正会員



皆様、初めまして。藤井治子と申します。

この度、令和6年4月1日より医療法人を継承し、理事長及び院長に就任することとなりました。

長い間当院を愛し、通院して下さっている皆様、林正人院長先生のご退任に、どれほど驚かれ寂しく感じていらっしゃるのでしょうか。

林先生は、お祖父様から3代に渡り神戸市西部地域を守ってこられた産科医療の中核的存在でいらっしゃいます。到底力及ばぬ私ではございますが、今後は医療内容とサービスの充実に向けて邁進し、地域医療に心血を注いで参ります。

林先生は今後顧問としてご指導くださり、引き続きご診療にも当たっていただけることとなりました。また、多くのスタッフの皆様も継続して当院を支えてくださいます。心より感謝申し上げます。皆様もどうぞご安心下さいませ。

より安全な出産と、 より幸せな子育てのために

誕生の時は、人生最大の幸せな瞬間です。
と同時に、命をかけた奇跡の瞬間でもあります。

幸せて安全なお産を叶えるには、何が大切でしょうか。女性に備わる「産む力」を高めることです。妊娠中から健康増進に努め、出産中の環境とサポートを改善することによって、経過は大きく変わります。これらを丁寧に整えていくことが一番の近道です。

安全で幸せな出産へのサポートは、産後うつ、児童虐待への対策とも直結し、産科医療機関にしかできない重大な任務でもあります。

万一の緊急事態に備えて、安全な産科医療の提供ももちろん重要です。

私は、京都府にあるハシイ産婦人科に副院長として17年間勤務して参りました。

母体救命救急の普及活動を行なっている医院で、学ばせていただいた知識は、患者様も医療者も守るものであり、当院の医療体制強化に役立てたいと思っています。

未来を守る産活医として 生きる

最近では、「婚活」や「妊活」といって、女性自らが良縁や妊娠に向けて活動することが当たり前になりましたが、赤ちゃんやお産の経過についてはどうでしょう。

自分の力ではどうしようもない、運命のように思っている方がまだまだ多いと感じます。

お腹の中で赤ちゃんは勝手に大きくなって、運が悪いと難産や障害に見舞われるのではなく、

妊娠前、妊娠中、分娩中、授乳期の過ごし方、その全てが幾重にも重なり合い、赤ちゃんの未来につながります。知識を持って取り組むことで、誰でも自ら変わることができます。

その重要性を「産活」と呼びお伝えしています。

妊娠中、胎児は最初わずか0.1mmほどの一つの細胞ですが、猛烈なスピードで増殖し、10ヶ月で50cm 3kgもの大きさに成長します。

この成長の間、どのような環境で暮らしてきたかが赤ちゃんのその後の人生を左右することは容易に想像できます。

胎児の暮らしは、お母さんの毎日で決まります。一つ一つはほんの些細なことですが、積み重ねがやがては大きな健康格差につながります。

「妊活」で終わらず「産活」も行なってほしい。そのお手伝いができればこの上なく幸せです。

どんな小さなマイナートラブルでも、お気軽にご相談ください。一緒に悩み、一緒に考えて、赤ちゃんとお母さんにとって最善の道を選びましょう。

根本治療を大切にしたい

子宮がん検診などの一般婦人科診療に加え、不妊治療（タイミング療法や人工授精など）も行っており参ります。

また、女性の9人に1人は乳がん罹患する昨今、乳がん検診として乳腺エコー検査も利用していただけるように計画しています。

「産活」同様に、婦人科診療においても、病気になってからの治療だけではなく、病気になりにくい体づくりや根本治療へのご提案を大切にしたいと考えています。

月経痛や月経前症候群、月経不順、更年期障害などには、ホルモン療法ばかりではなく、漢方療法や分子栄養療法、統合医療などを取り入れて対応いたします。

愛、誠実、貢献、成長、楽しむ

これらは私の人生理念であり、医師としての行動指針にもなっています。当院の理念としても大切にしたいと考えています。

- 「愛」 愛こそが全てであり、愛をもって寄り添うところに安心と信頼は生まれます。
- 「誠実」 お一人お一人を家族のように大切に思い、自分ごととして誠実に対応します。
- 「貢献」 すべての縁ある方に貢献し、皆様を幸せにするために生きることを喜びとします。
- 「成長」 より良い医療を提供するためには、私たちも日々成長する必要があります。より良い自己実現を目指すには、向上心を持って研鑽に努め、新しく得た知識は患者様や同僚に提供し、共に最善の選択ができるように協力します。
- 「楽しむ」 楽しくなければ続きません。人生の目的を動機づけとして、常にポジティブな解釈を選択し、楽しさを見出します。笑顔、親しみやすさ、仲間と共に楽しむ時間を大切にします。

今後とも、よろしくお願いいたします。